



世田谷

区議会だより

NO.68

6/20

発行 昭和54年6月20日
発行所 世田谷区世田谷四丁目21-27
世田谷区議会事務局(412)1111
郵便番号154
発行人 事務局長 吉越一二

新区議会在スタート

第二回臨時会開かる

改選後初めての区議会「第一回臨時会」が、5月18日から23日までの会期六日間で開催された。
18日の初本会議では、まず正副議長の選挙が行われ、続いて常任委員会委員の選任と、二つの特別委員会設置・委員選任が裏面構成表どおり決められた。そのあと、区長から議案十二件と議員選出監査委員の選任が上程された。このうち、監査委員二名の同意は即決。議案は担当の委員会審議を経て、23日の本会議で、賛成全員で可決された。
また、新区議会に対する区民のみならずからの請願三件は、23日の本会議で担当委員会に審議付託された。

新区議会の役職決まる 下水道枝線工事契約など14件可決

●議長・副議長の選挙
当選 議長 山沢 修白(自民)
副議長 迫田 参雄(公明)

議長・副議長ともに、世田谷区議会では初めての「指名推薦方式」により、全員賛成で当選。議長・副議長紹介は裏面に掲載

●議員選出監査委員の選任同意 二件
内藤 義雄(自民) 中田 史郎(共産)

●常任委員選任、特別委員会の設置・委員選任
裏面構成表のとおり。

●下水道枝線工事請負契約 五件
○世田谷三、四丁目付近その2 三億八七〇〇万円

○弦巻三、四丁目付近 二億八〇〇〇万円

○松原四丁目付近 二億七四〇〇万円

○赤堤四、五丁目付近その2 二億一〇〇〇万円

○下馬五丁目付近その3 二億円

以上、工期はすべて55年3月31日。

●小中学校校舎・プール・体育館増改築工事請負契約 六件

○三宿小学校舎・プール増改築 一億一〇〇〇万円

○山崎中学校舎・体育館増改築 一億七五八〇万円

○玉川中学校舎・体育館増改築 二億〇三〇〇万円

○深沢中体育館改築 二億二八〇〇万円

○砧中体育館改築 二億四九〇〇万円

○千歳中体育館改築 二億三三〇〇万円

工期は、校舎等は55年3月5日、体育館改築は55年3月25日。体育館は、すべて重層化され、体育施設のほか図書室等を併設するなど有効利用をはかる。三宿小は、屋上にプールが建設される(区内で二校目)。

●区税条例改正の専決処分報告
地方税法の改正に伴い、区民税の非課税範囲、軽自動車税の税率などを改めた。

区議選の結果

現職議員が圧勝

4月22日に行われた区議会議員選挙で、新しい「世田谷区議会」が誕生、今後四年間の活動のスタートをきった。

今回の選挙は、五十五の議席に対し、七十二人が立候補、議員のポストを争った。その結果、現職議員が四十九議席を確保し、圧勝。新人は五人、元議員一人であった。これは、今までの区議選では新人が最も少数である(46年・38年の十三人がこれまでの最低)。

党派別内訳は別図のとおりで、前回に比べると、自民党が二議席失い、民社党と無所属がそれぞれ一議席ふやした。なお、新自由クラブは三人立候補したが、当区では一議席も獲得できなかった。

また、同時に行われた「区長選挙」は、大場啓二現区長が当選、二期目の世田谷区政を担当する。

投票率は：
戦後二番目の低投票率

区議選の投票率は、前回の四九・六%より低い四八・九%であった。これは、戦後初の昭和22年の四七・八%に次ぐ低い投票率で、「選挙公報」を発行するなど、投票率アップに努力した区の選挙管理委員会をカッカさせた。

得票率は：
社会が減り民社がふえる

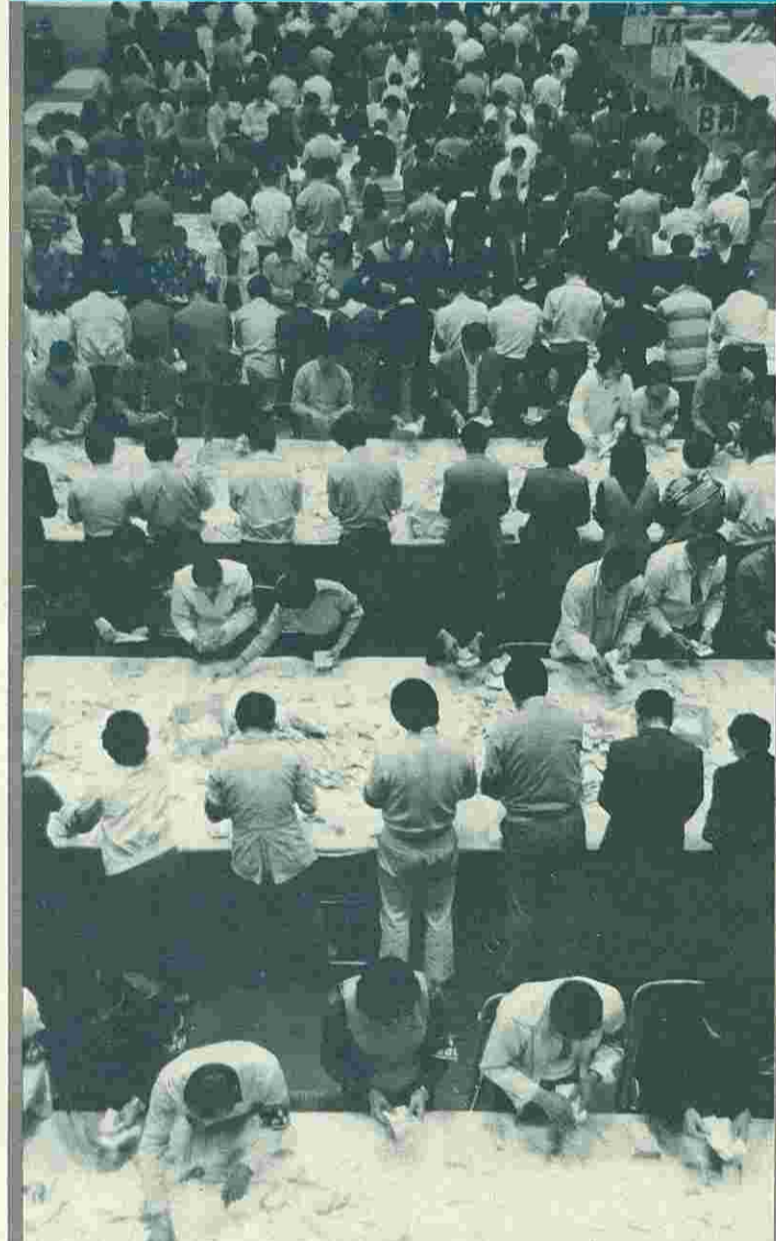
党派別の得票率をみると、前回より「社会党」が4.1%ダウンし、「民社党」が2.1%アップしたのがめだっている。「自民党」、「公明党」、「共産党」は、いずれも1%以内の増減で、新しい党派の「新自由クラブ」は全体の2.2%、「社会民主連合」は1.5%であった。

必勝 当選得票数は：
最高二七二七三票 最低二二八七一票

最高得票を獲得したのは自民党現職である。また、当選最下位と次点との差は、わずか八票という激戦であった。なお、当選順位では、前回に引き続き「公明党」の八人全員が十二位以内に入る健闘を示した。

年齢別では：
四十代十九人 五十代二十五人

当選した議員の平均年齢は五二・九歳で、前回・前々回の四九・一歳より若干高くなった。年齢別では、三十歳代二人、四十歳代十九人、五十歳代二十五人、六十歳代五人、七十歳代四人である。前は七人もいた三十歳代が五人減り、一人しかいなかった七十歳代が四人になった。また、女性議員は一人ふえて八人になっている。



世田谷区の有権者数は53万7千人。そのうち、26万2674人が今度の区議選に投票した。写真・(上)は4月23日の開票風景。(下)は投票日、経堂福祉会館で。

党派別当選者数 (定数55名)

自由民主党	24名
公明党	8名
日本共産党	8名
日本社会党	7名
民社党	4名
社会民主連合	1名
無所属	3名

党派別議員名簿

(昭和54年6月1日現在)
(党派内氏名は50音順)

自由民主党 24人			
荒木 義一	〒156	桜上水一丁目1-7-102	302-7485
石井健太郎	157	砧五丁目15-23	416-0920
石橋 寛祐	156	桜三丁目9-2	426-0447
五十畑孝司	156	経堂一丁目11-4	429-0239
内山 武次	154	上馬四丁目27-11	422-1940
大高定左右	154	上馬四丁目20-8	414-0622
小島光一朗	155	代田六丁目34-23	468-1733
小山 菊男	157	北鳥山九丁目3-30	300-5732
穴戸 鉄男	156	松原三丁目29-18	325-0555
菅田 昌宏	158	等々力三丁目6-9	704-3808
大 千代子	154	駒沢四丁目15-20	421-1383
高橋八重子	155	代沢三丁目25-4	413-5871
土橋 賀	154	太子堂二丁目7-8	421-7198
内藤 義雄	154	世田谷一丁目23-15	426-5151
長崎 孫七	158	玉川三丁目21-8	709-5500
中村 大吉	154	下馬一丁目33-2	424-3217
浜中 光揚	156	船橋四丁目28-15	484-3314
原 秀吉	158	上野毛一丁目25-8	703-2506
原田 正幸	158	奥沢三丁目12-7	720-2576
平山 八郎	157	祖師谷五丁目3-2	482-5700
広島 文武	155	代沢一丁目29-30	411-3870
宮田 玲人	156	羽根木二丁目5-23	321-2171
山口 昭	158	等々力二丁目19-12 O Kビル301	704-5060
山沢 修白	154	桜新町一丁目14-20	429-5935

公明党 8人			
秋田 貞一	154	上馬五丁目13-10-109	424-9377
大沢 孝明	155	北沢二丁目40-9	469-0015
甲斐田治郎	157	北鳥山一丁目52-10	307-2188
久保田 望	154	太子堂四丁目30-16	411-2373
迫田 参雄	156	桜二丁目18-32	420-5323
中塚 護	158	玉川四丁目18-3	709-1909
吉本 保寿	157	大蔵三丁目4-25-503	417-3862
和田 勉	158	奥沢七丁目24-20	704-3395

日本共産党 8人			
石原 芳雄	158	奥沢三丁目8-6	727-0468
笹尾 淑	157	南鳥山二丁目8-1-1012	308-2413
田中 陸奥	154	弦巻一丁目20-17	429-6704
内藤 邦雄	157	千歳台二丁目12-24	484-2772
中田 史郎	154	新町二丁目32-5	428-0828
三井 勝雄	156	船橋五丁目17-7-108	303-5834
森 寿	154	太子堂四丁目4-8	411-9494
山崎 治茂	156	赤堤三丁目31-15	321-0597

日本社会党 7人			
唐沢 敏美	158	奥沢三丁目27-11	727-2950
斉藤 国男	154	池尻四丁目23-11	413-5018
園田 集	158	上用賀四丁目2-7	428-7023
高橋 忍	158	中町五丁目9-1-109	704-2528
谷口 善志	157	北鳥山三丁目21-3	300-8070
西村 孝	156	上北沢三丁目15-6	329-4687
森 キミ	157	上祖師谷一丁目34-13	300-4803

民社党 4人			
折居 俊武	158	奥沢三丁目22-4	728-0291
高木 正忠	157	砧二丁目21-10-509	417-5220
長谷川七郎	158	上用賀一丁目6-14-221	700-9625
丸山 孝夫	154	太子堂三丁目18-2	422-8882

社会民主連合 1人			
下条 忠雄	157	千歳台二丁目14-15	482-0033

無所属 3人			
岸本千代子	156	宮坂一丁目20-1	426-6060
東 まさ	158	瀬田四丁目9-8	700-4075
本多シズエ	157	砧三丁目31-26	415-3053

議長・副議長紹介



山沢 修白 議長
56歳 自由民主党
桜新町一丁目14-20
石川県出身 薬局経営



迫田 参雄 副議長
56歳 公明党
桜二丁目18-32
山口県出身

元区民厚生常任委員長・監査委員
区議五期

委員会の構成

常任委員会



企画総務	区民衛生	厚生	環境建設	文教	交通対策	特別区制調査	下水道促進
区政全般の企画・運営、 区の財産管理	地域行政の計画・推進、 区民生活、保健衛生	老人・児童・社会福祉 国保年金	公害・防災対策、土木 建築	小中学校・幼稚園、社会 教育、社会体育	区内交通機関の調査・ 研究	特別区制度の調査・研 究、財政権確立運動	区内下水道の促進、下 水道問題の各種調査
◎高橋八重子(自民)	◎中塚 護(公明)	◎笹尾 淑(共産)	◎斉藤 国男(社会)	◎浜中 光揚(自民)	◎丸山 孝夫(民社)	◎本多シズエ(無所属)	◎原田 正幸(自民)
◎下条 忠雄(無所属)	◎中村 大吉(自民)	◎小島光一朗(自民)	◎山口 昭(自民)	◎谷口 善志(社会)	◎大高定左右(自民)	◎西村 孝(社会)	◎唐沢 敏美(社会)
荒木 義一(自民)	原 秀吉(自民)	石井健太郎(自民)	内山 武次(自民)	石橋 寛祐(自民)	荒木 義一(自民)	石橋 寛祐(自民)	石井健太郎(自民)
大高定左右(自民)	廣島 文武(自民)	五十畑孝司(自民)	小山 菊男(自民)	大 千代子(自民)	小山 菊男(自民)	五十畑孝司(自民)	小島光一朗(自民)
菅田 昌宏(自民)	宮田 玲人(自民)	内藤 義雄(自民)	穴戸 鉄男(自民)	平山 八郎(自民)	穴戸 鉄男(自民)	内山 武次(自民)	大 千代子(自民)
土橋 賀(自民)	山沢 修白(自民)	原田 正幸(自民)	長崎 孫七(自民)	久保田 望(公明)	菅田 昌宏(自民)	中村 大吉(自民)	高橋八重子(自民)
大沢 孝明(公明)	秋田 貞一(公明)	迫田 参雄(公明)	甲斐田治郎(公明)	森 寿(共産)	内藤 義雄(自民)	浜中 光揚(自民)	土橋 賀(自民)
和田 勉(公明)	山崎 治茂(共産)	田中 陸奥(共産)	吉本 保寿(公明)	西村 孝(社会)	長崎 孫七(自民)	宮田 玲人(自民)	原 秀吉(自民)
中田 史郎(共産)	唐沢 敏美(社会)	森 寿(共産)	石原 芳雄(共産)	東 まさ(無所属)	山口 昭(自民)	宮田 玲人(自民)	平山 八郎(自民)
三井 勝雄(共産)	丸山 孝夫(民社)	高木 正忠(民社)	内藤 邦雄(共産)		甲斐田治郎(公明)	山沢 修白(自民)	秋田 貞一(公明)
園田 集(社会)	岸本千代子(無所属)	折居 俊武(民社)	高橋 忍(社会)		吉本 保寿(公明)	山沢 修白(自民)	久保田 望(公明)
長谷川七郎(民社)		本多シズエ(無所属)	笹尾 淑(共産)		和田 勉(公明)	山沢 修白(自民)	迫田 参雄(公明)

※◎委員長 ○副委員長
※(無・社民ク)社会民主連
合(一色)と無所属(3名)
の4名で結成した「無所属
社会民主クラブ」

特別委員会

◎丸山 孝夫(民社)	◎大高定左右(自民)	◎原田 正幸(自民)
◎高橋八重子(自民)	◎荒木 義一(自民)	◎唐沢 敏美(社会)
◎菅田 昌宏(自民)	◎土橋 賀(自民)	◎高橋八重子(自民)
◎大沢 孝明(公明)	◎和田 勉(公明)	◎山沢 修白(自民)
◎中田 史郎(共産)	◎三井 勝雄(共産)	◎園田 集(社会)
◎長崎 孫七(自民)	◎久保田 望(公明)	◎岸本千代子(無所属)
◎穴戸 鉄男(自民)	◎平山 八郎(自民)	◎東 まさ(無所属)
◎内藤 義雄(自民)	◎高橋八重子(自民)	
◎山崎 治茂(共産)	◎迫田 参雄(公明)	
◎唐沢 敏美(社会)	◎田中 陸奥(共産)	
◎丸山 孝夫(民社)	◎高木 正忠(民社)	
◎折居 俊武(民社)	◎本多シズエ(無所属)	

みなさんから出された 請願



■環境建設常任委員会へ付託 三件
桜新町共同ビル建設反対に関する請願
中銀マンション建設反対に関する請願(上
馬二丁目17)
「太閤コーポラ」建設に反対する請願

請願は、地方自治体や国に対して、みなさんの意思や希望を述べる方法です。これは、憲法にも明記されている「国民の権利」ですから、どなたでも提出できます。外国人でも法人でもかまいません。また、請願を出したために、請願者が何ら不利益を受けることはありません。

世田谷区議会では、区民のみなさんから出された請願を誠実に処理しています。担当の委員会で、現場を視察するなど慎重に審議を行い、議決結果は必ず請願代表者にお知らせしています。採択された請願は、区長(執行機関)に送られ、区政に反映されます。また議決処理として、関係機関へ「意見書」や「要望書」を出す場合もあります。そのほか、請願に関する詳しいことは区議会事務局へお問合せください。



編集後記

○四年に一度の「区議選」も、戦後九回目になります。私たちの生活にいちばん身近な選挙だけに、「地方の時代」といわれる今日、次回には投票率をもっとアップさせたいものです。

○初顔合せは、5月2日に議場で行われました。そのあと、全員がバスで希望丘公園に出かけ、恒例となった記念植樹(コブシ)を行いました。

○開会前は、選挙戦でのお互いの健闘をたたえる会話がチラホラ聞かれ、当選の歓びと初議会への緊張が入り混じった雰囲気でした。

○このお便りが、みなさんのお手元に届くころに、第二回例会が開かれる予定です。新区議会に対するご注文やご意見、傍聴のことなど、区議会事務局(412)一一一、内線590・598までどうぞ。